

作成に携わった課及び機関	
--------------	--

	作成日
--	-----

自治体基礎情報

人口	
圏域数	
相談支援機関情報	機関名
	委託先

庁内組織図

--

地域共生社会に資する取り組みを担う担当課

--

重層的支援体制整備に取り組み始めたきっかけ

--

目指すべき地域像

短期（5年以内）

--

長期（理想）

--

本市町村で住民より寄せられることが多い相談事例

--

本市町村内で解決が困難な事例

--

本市町村で優先して解決したい事例

--

現状		課題
重層的支援体制整備事業の意義・理念の共有		
庁内・多機関の協力体制		
財政部との折衝状況		
重層的支援体制整備事業実施に向けた仕組み・人材		

現状（実施している取り組み）		強み	課題
包括的相談支援事業			
参加支援事業			
地域づくり事業			
アウトリーチ等を通じた継続支援事業			
多機関協働事業			

地域にある社会資源を整理し、関係者間で共有します。

	作成に携わった課及び機関 作成に携わった課を記入してください。庁外の機関が作成に関わった場合は、庁外の機関名も記載してください。
--	---

	作成日
--	-----

自治体基礎情報

人口																									
圏域数																									
相談支援機関情報	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">機関名</th> <th style="width: 50%;">委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域包括支援センター</td> <td>直営1か所、社会福祉法人委託1か所</td> </tr> <tr> <td>生活困窮者自立相談支援事業所</td> <td>NPO法人委託1か所</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	機関名	委託先	地域包括支援センター	直営1か所、社会福祉法人委託1か所	生活困窮者自立相談支援事業所	NPO法人委託1か所																		
	機関名	委託先																							
	地域包括支援センター	直営1か所、社会福祉法人委託1か所																							
	生活困窮者自立相談支援事業所	NPO法人委託1か所																							

庁内組織図

--

地域共生社会に資する取り組みを担う担当課

記入例) 福祉部・地域福祉課

重層的支援体制整備の検討の経緯や目的を関係者間で共有することで同じ方向性に向かって協働しやすくなります。
重層的支援体制整備に取り組み始めたきっかけ

<p>取り組み始めたきっかけを関係者間で共有し、共通認識を持つことが重要です。</p>

目指すべき地域像

短期（5年以内）

<p>地域福祉計画の期間である5年間の目標及び目指すべき姿を記載してください。</p>

長期（理想）

<p>理想の地域像を記載してください。 理想の地域像に対する共通認識を持つことが協働において重要となります。</p>
--

本市町村の実情を丁寧に振り返り、共有することで本市町村の課題を正確に理解することにつながります。地域の実態を把握するためには、現場の職員にヒアリングを行うことも必要となります。
本市町村で住民より寄せられることが多い相談事例

多くの市町村で挙げられる問題ではなく本市町村の実情を振り返り記載してください。

本市町村内で解決が困難な事例

多くの市町村で挙げられる問題ではなく本市町村の実情を振り返り記載してください。
本市町村の課題感をしっかり認識することで重層的支援体制整備に取り組み意義を感じやすくなります。

本市町村で優先して解決したい事例

解決したい事例を整理することで何から取り組むかの優先順位をつけることが出来ます。

体制整備に関する項目を整理することでの段階から体制整備に取り組みむ必要があるかを明確にします。

現状		課題
重層的支援体制整備事業の意義・理念の共有		
庁内・多機関の協力的体制		
財政部との折衝状況		
重層的支援体制整備事業実施に向けた仕組み・人材		

各事業ごとの現状を振り返り、強み・弱みを把握することで何から取り組みむべきかを明確にします。

現状 (実施している取り組み)		強み	課題
包括的相談支援事業			
参加支援事業			
地域づくり事業			
アウトリーチ等を通じた継続支援事業			
多機関協働事業			